

資料 3-3 別紙

医療圏	医療機関名	病棟名	回答日	有床診療所		医療機能		許可病床数・稼働病床数						始期	理由							再開見込						中絶	自由記載																			
				報酬届出有無	稼働病床有無	H29.7の機能	6年後予定	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数		人員不足	不足の内訳	利用者減	工事	分娩休止	対象なし	中絶	その他	稼働済	機能	再開予定	再開時期	返還予定			返還済	その他																	
																																一般病床							療養病床									
24	大宮中央病院	西5階病棟	6/10			5	2	38	0	38	0	0	0	H27.7~	○	NS:15 薬:1																								西館の耐震補強工事を終了後、スタッフの不足が解消された時点で再開予定、工事日程調整、採用活動継続中								
25	医療法人社団 信生会 湘南工科大学病院	5階東病棟	5/10			5	3	0	0	0	50	0	50																																			
26	湘南工科大学病院	5階東病棟	5/31			2	2	55	0	55	0	0	0	H28.3~	○	NS:37																																
27	湘南工科大学病院	5A	5/21			5	2	24	0	24	0	0	0	H27.2~	○	NS:9																																
28	湘南工科大学病院	回復期リハビリテーション病棟	6/10			5	5	32	32	0	0	0	0	H30.4~																									他の病棟及び外来収入で、当該病棟のマイナスを恒常的に補うことができる見込みがたてば再開する。									
29	湘南工科大学病院	2A病棟	6/10			5	5	25	0	25	0	0	0	H25.3~	○	DR:3 看護補:10																							若手医師および看護助手が恒常的に確保できる見込みがたてば再開する									
30	湘南工科大学病院	ICU病棟	5/21			5	2	44	44	0	0	0	0	H30.4~																									無菌治療室の整備完了後、ICUの活用等も含め、患者動向を見ながら総合的に判断する。									
31	湘南工科大学病院	3階東病棟	5/28			5	2	44	0	44	0	0	0	H29.4~	○	DR:3																							常勤の産婦人科医師の退職に伴い、夜間・休日に緊急で分娩に対応することが困難になったため									
32	湘南工科大学病院	HCU病棟	6/10			5	1	8	0	8	0	0	0	H28.4~	○	DR:2 NS:6																							医師・看護師の充足状況によるため、時期未定									
33	湘南工科大学病院	HCU病棟	5/27			5	1	12	12	0	0	0	0	H30.2~	○	NS:24																																
34	湘南工科大学病院	3階東病棟	5/11			2	2	35	0	35	0	0	0																																			
35	湘南工科大学病院	5階東病棟	5/11			2	2	41	0	41	0	0	0																																			
36	湘南工科大学病院	6階東病棟	5/27			5	5	19	0	19	0	0	0	H26.6~	○	NS:15																							将来的に神経難病緩和ケアを対象とした診療を行う心づもりがあるので19床を休棟しています。									
37	湘南工科大学病院	2階東病棟	5/14			5	3	0	0	0	41	30	11																																			
38	湘南工科大学病院	4B病棟	5/28			5	5	32	32	0	0	0	0	H29.12~	○																								時期中期計画(R2~6年度)に向けた議論の中で、県の意向も踏まえ、検討していく。									

医療圏	医療機関名	病棟名	回答日	有床診療所		医療機能						許可病床数・稼働病床数										理由	再開見込						中絶	自由記載												
				報酬届出有無	稼働病床有無	1:高度急性期		2:急性期		3:回復期		4:慢性期		5:休棟中など		6:介護施設等		一般病床			療養病床			初期	人員不足	不足の内訳	利用者減	工事			分娩休止	対象なし	中絶	その他	稼働済	機能	再開予定	再開時機能	返還予定	返還済	その他	
						H29.7の機能	6年後予定	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数																										
1 横浜	横浜はじの病院	床371(病棟1)	5/20			5	4	0	0	0	43	0	43			H31.2~																										
2 横浜	横浜区保健センター他	370床	5/10			5	4	34	0	34	0	0	0			H29.6~	○	DR:2 NS:10 介補:10														R3.3	4									
3 横浜	一般財団法人日本厚生会 長瀬田原生急病棟	新館1階病棟	6/7			5	4	0	0	0	20	20	0																													
4 横浜	公立大学法人 横浜国立大学附属病院	臨床試験棟病棟	5/18			3	3	20	0	20	0	0	0			H29.9~																						国家戦略特区の認定を受けた病床であり、革新的な医薬品等の開発に繋がる臨床試験、かつ健康人を対象とする臨床試験を実施することが認められている。このような特殊な条件の臨床試験は常時行われるものではないため、H29年8月を最後に結果として稼働していない状況となっている。	R2年度からの開始を目指して。当該病床を使用する臨床試験の計画を策定中。 なお、当該病床の扱いについては、横浜市や神奈川県、厚生労働省、内閣府との調整のうえ、国家戦略特区諮問会議での審議が必要なものと考えており、調整会議で議論する区分の病床にはなじまない病床と思われる。	許可病床数に入っているため報告せざるを得ない。案件があれば稼働するので“休棟”ではない。消去法で“回復期”としている。		
5 横浜	国家公務員共済組合連合会 横浜中央病院	02	6/10			5	2	55	0	55	0	0	0																								一般病棟430床のうち、2007年4月から医師退職による参加入院(分娩)及び小児科入院を休止したため、産科小児病棟であったC2病棟を休棟とした。(稼働375床) 病院再整備(新棟工事)を順次行い、稼働375床のまま2016年10月に産科入院(分娩)を再開。 2018年7月時点では11病棟のうち1病棟(55床)を休止していたが、2018年10月に新病棟完成に伴い病棟11病棟をすべて稼働。ただし、小児科入院は休止のままのため、休床30床を4病棟に振り分けて、現在に至る。(稼働400床) 休床については2022年を目前に、現在診療している診療科の診療規模を拡大し稼働予定。					
6 横浜	聖マリアンナ医科大学 横浜西都病院	産科センター(3階北病棟)	5/27			5	3	52	0	52	0	0	0			H20.4~	○	NS:25																			神奈川県に補助金申請しており、認可され次第再開準備に取り組む予定です。	再開時には急性期病棟として開棟後、施設基準に則り回復期(地域包括ケア病棟)として開棟予定。				
7 川崎北	聖マリアンナ医科大学 病院	別館6階病棟	5/13			1	1	45	0	45	0	0	0																									H31.4返還病床数:33床				
8 川崎南	日本医療病院	第2病棟	5/24			5	2	37	37	0	0	0	0			H30.5~																					乳腺外科や肺外科等の外科系診療機能を拡充すべく、医師の採用を中心に人員体制の確立とインフラ整備が必要となり、時間を要するため 当院として、地域から求められている外科系診療科の選定と当該診療科の医師の採用に目的が立ち、既存診療科と有機的に診療を行い、一般急性期病院としての機能をスケジュール化できた時点で実行に移す					
9 川崎南	医療法人社団聖公会 横浜総合病院	6階病棟	5/10			5	4	41	0	41	0	0	0			H21.2~	○	NS:15~																			老朽化のため移転を検討しているが適当な場所が見つからない					

医療圏	医療機関名	病棟名	回答日	有床診療所		医療機能						許可病床数・稼働病床数										理由	再開見込						中絶	自由記載									
				報酬届出有無	稼働病床有無	H29.7の機能	6年後予定	一般病床			療養病床			始期	人員不足	不足の内訳	利用者減	工事	分娩休止	対象なし	中絶		その他	稼働済	機能	再開予定	再開時機能	返還予定			返還済	その他							
								許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数																										
10	川崎南都特定医療法人 聖公会 大田総合病院	HCU	5/14			5	2	4	0	4	0	0	0	H22.春~	○	NS:12~ 介:2~																		4年程前にHCU再開を見込み改修工事を施工、NSの人材以外全て揃っている。当院はオペ症例が2400件/年と非常に多く、術後患者様のフォロー及び脳外救急24時間を行っており再開は悲願であり、今後もNS補充に努力していく。					
11	相模原 北里大学東病院	3F病棟	5/27			5	5	60	36	24	0	0	0	H30.4~																			昨年度より、北里大学病院並びに東病院では、2020年4月をめどに現東病院の大学病院への診療機能移転計画を進めている。この状況下において、現在の休棟としている3病棟に関しては、事前協議要綱に則り取り扱うことを原則として、機能移転後の東病院体制と併せて法人全体で将来計画を検討中である。						
12	相模原 北里大学東病院	5F病棟	5/27			5	5	59	0	59	0	0	0																										
13	相模原 北里大学東病院	6F病棟	5/27			5	5	36	0	36	0	0	0																										
14	相模原 相和病院	2F病棟	6/8			5	4	0	0	0	20	0	20	R1~	○	DR、NS、 介護	○																		患者数が増加し、それを支える看護職員等の採用・育成ができれば				
15	相模原 相和病院	3F病棟	6/8			5	4	0	0	0	60	60	0	R1~	○	DR、NS、 介護	○																		患者数が増加し、それを支える看護職員等の採用・育成ができれば				
16	相模原 相模原南病院	第4病棟	5/10			5	7	0	0	0	52	0	52	H25.12~	○	NS:6~8 介:9~12	○																		人員、利用者に目途が立ち整い次第の予定。手順が医療転換後に介護医療院となるため、時間を要する。				
17	相模原 医療法人 相愛会 相模原病院	1F病棟	5/27			4	4	0	0	0	28	0	28																										
18	横須賀 医療法人 相向ワルカ会 パシフィックホスピタル	西3病棟	5/21			5	2	41	0	41	0	0	0	H25.9~	○	NS:20																				看護師不足の解消			
19	横須賀 社会福祉法人 日本医療法人会 相模原病院	1F病棟 (内科)	6/18			5	3	57	0	57	0	0	0	H21.4~																									
20	横須賀 聖ヨゼフ病院	4F西病棟	5/22			2	3	34	0	34	0	0	0	H22.11~																							外科閉診のため		
21	横須賀 横須賀市立市民病院	中央棟4F病棟				5	2	41	0	41	0	0	0																								別病棟へ病床を移動したため		
22	横須賀 横須賀市立市民病院	東棟3F病棟				5	3	50	0	50	0	0	0																										
23	横須賀 医療法人 浦田徳洲会 東山ハートセンター	3F病棟	6/25			5	2	6	0	6	0	0	0	H28.4~	○	NS:3 介:10																					人員確保ができ次第、再開予定(目標:R5年を目途に)		

医療圏	医療機関名	病棟名	回答日	有床診療所		許可病床数・稼働病床数										「稼働病床数」の合計が0床である場合の理由	理由								再開見込						中絶	自由記載									
				届出有無	稼働有無	医療機能 1:高度急性期 2:急性期 3:回復期 4:慢性期 5:休養中など 6:介護施設等		一般病床			療養病床			うち、医療療養病床			うち、介護療養病床			初期	人員不足	不足の内訳	利用者減	工事	分娩休止	対象なし	中絶	その他	稼働済	機能			再開予定	再開時期	返還予定	返還済	その他				
						H29.7の機能	6年後予定	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数(9)	稼働病床数(9)		非稼働病床数(9)	許可病床数(10)	稼働病床数(10)																			非稼働病床数(10)			
1	埼玉	北新横浜内科クリニック	5/24			5	3	19	0	19	0	0	0														○	3													
2	埼玉	城北メディカルクリニック	6/6			5	4	19	0	19	0	0	0																R2.7~										職員の確保と設備(スプリングラー設置)工事	地域の在宅医療機関の在宅患者様の病床とし開放利用できたら検討	
3	埼玉	つづきの家診療所	6/13			4	4	4	0	4	0	0	0												○															短期入所、継続使用中	障害児・者施設
4	埼玉	日本産科人科病院	5/11			2	2	1	0	1	0											○										○								2017.11に6床返還済み	
5	埼玉	横浜みなのクリニック	5/13			2	2	19	0	19	0	0	0																										全ての病床は臨床試験にて使用		
6	埼玉	医療法人博愛会 蓮華医院	5/16			4	3	2	0	2																	○	3													
7	埼玉	わかば医院	5/29			2	2	3	0	3	0	0	0																	R3.10	2										
8	川崎北部	いばせレディースクリニック	5/14			5	5	1	0	1	0	0	0																										母体保護法による人工妊娠中絶術のための病床必要。人工妊娠中絶のための麻酔薬の使用のための病床必要		
9	川崎北部	町田レディースクリニック	5/20			5	4	6	0	6	0	0	0														○	2										H30.7時点では分娩取扱停止・休床だった。現在、向ヶ丘PEDスポーツクリニックの名称で整形外科で病床稼働			
10	川崎北部	医療法人社団 健伸会 さくらクリニック	5/18			4	4	8	0	8	0	0	0																									入院対象者がいればいつでも再開			
11	川崎南部	入江医院	5/13			5	5	0	0	0												○																	母体保護法にて使用中		
12	川崎南部	川崎中央クリニック	5/24			5	5	19	0	19	0	0	0																										継承者が勤務先として働いているので、継承時期が不明のため、予定がたっておりません。		
13	川崎南部	医療法人社団 慶生会 生駒クリニック	5/16			5	5	5	0	5	0	0	0																										現在、未定		
14	川崎南部	医療法人社団 済生会 すすき野産科クリニック	5/10			4	4	0	0	0	0	0	0																										以前より睡眠時無呼吸症候群の精密ポリソムノグラフィ入院検査を実施している。しかしクリニックであるがゆえに入院費を算定できないため別紙のように記載した。検査入院施設である入院検査するとコストのわりに手間が多く、それを考えると入院させない方が楽なので。病床返還すると〇〇ができなくなるので、あくまで〇〇〇保険外などでの1日入院は多くあるよ！		
15	横浜東三	内出医院	5/10			2	2	6	0	6	0	0	0																										分娩の扱いが諸事情が〇〇、これらの書類がもつと簡便になればよい。		
16	横浜東三	横浜東老人ホーム付産科診療所	5/13			2	2	10	0	10	0	0	0																										24時間連絡のとれる医師の確保と産科勤務のできる看護師の確保が課題となっている。設備の基準の変更により建物の改修変更が必要となるため	前記理由のため、緊急時は提携病院等へ緊急搬送している	
17	横浜東	医療法人社団 ファインズ ファインデンタルクリニック	6/15			2	2	1	0	1	0	0	0															○													
18	横浜東	田中クリニック	5/15			2	2	5	0	5	0	0	0																										今後、周辺の産科施設の状況が変化してゆき、当院が周産期に関わっていかずかかるとはつきりすれば見通しが明らかになるとおもいます。	緊急時のために稼働はしているが、該当する事例がなかったため、事例があれば速やかに使用します。	